



残っているお薬のこと
薬剤師へご相談ください

飲み忘れて
お薬が余っ
ちやった



飲み忘れや症状が良くなって飲まなくなったなどで、残ってしまったお薬はありませんか？

お薬が残って何のお薬かわからなくなってしまった、お薬の整理ができなくなってしまったときなど、そのままにせず薬局へお持ちください。薬剤師がお薬整理のお手伝いをいたします。

残薬の確認

薬局では、服薬指導の際に残薬の確認をさせていただいています。
『残薬』とは、飲み忘れや症状が良くなって飲まなくなったなどで、残ってしまった薬のことです。

残薬を確認することで、きちんとお薬が飲めているか、薬の効果ができているか確認することができます。

また、飲めない原因（お薬が飲みづらい、どうしても1種類飲み忘れてしまうなど）の解決策を一緒に考えていきます。

残薬整理のメリットは？

お薬を正しく、無駄なく、飲んでほしい

飲み間違いを防ぐ

何のお薬かわからない。いつのお薬かわからない。そんなお薬はありませんか？

今、飲んでお薬と間違えて飲んでしまうなどの危険性があります。薬を整理することで、飲み違いなどの誤飲を防ぎます。

また、古くなって使えないお薬などは薬局で適切に処分いたします。



自己負担額の軽減

お持ちいただいた残薬の保管状況、数量、服用状況などを確認します。服用している処方薬と同じお薬があれば、処方医へ確認し、日数の調整をいたします。残っているお薬を有効活用することで、薬剤費が軽減（自己負担の軽減）され、医療費の削減にも繋がります。

残ったお薬を溜めたままにしておくことは、誤飲のリスクを伴うばかりではなく、医療費の無駄遣いになります。処方されたお薬を残さず、正しく服用することは、薬の効果を発揮させる上でも大切なことです。

一人ひとりが意識し、努力することで、医療費の削減が図れます。